



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月10日

上場会社名 扶桑化学工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4368 URL https://fusokk.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉田 真一
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理本部長 (氏名) 伊藤 裕之 TEL 03-3639-6311
定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月24日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	58,970	△13.9	11,083	△41.4	11,883	△39.8	8,343	△41.0
2023年3月期	68,459	22.8	18,930	25.9	19,740	27.3	14,129	29.7

(注) 包括利益 2024年3月期 9,835百万円 (△31.4%) 2023年3月期 14,328百万円 (18.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	236.70	—	9.1	9.6	18.8
2023年3月期	400.90	—	17.4	19.2	27.7

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

減価償却前連結営業利益 (連結営業利益+減価償却費)

2024年3月期 18,244百万円 (△21.6%) 2023年3月期 23,268百万円 (19.4%)

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	133,740	95,025	71.1	2,695.77
2023年3月期	113,528	87,502	77.1	2,482.80

(参考) 自己資本 2024年3月期 95,025百万円 2023年3月期 87,502百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	7,061	△18,576	17,663	29,483
2023年3月期	13,925	△13,417	△2,124	22,350

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	30.00	—	33.00	63.00	2,220	15.7	2.7
2024年3月期	—	33.00	—	33.00	66.00	2,326	27.9	2.5
2025年3月期 (予想)	—	33.00	—	33.00	66.00		31.4	

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	31,600	16.5	5,050	△9.5	5,100	△18.3	3,450	△19.5	97.87
通期	65,000	10.2	11,150	0.6	11,250	△5.3	7,400	△11.3	209.93

(参考) 減価償却前連結営業利益 (連結営業利益+減価償却費)

第2四半期 (累計) 8,750百万円 (4.6%) 通期 19,500百万円 (6.9%)

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P. 13「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期	35,511,000株	2023年3月期	35,511,000株
2024年3月期	261,338株	2023年3月期	267,466株
2024年3月期	35,247,349株	2023年3月期	35,243,568株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	47,771	△16.2	8,036	△46.8	10,390	△40.9	7,737	△40.7
2023年3月期	57,017	23.5	15,113	23.0	17,578	25.8	13,042	28.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	219.52	—
2023年3月期	370.05	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	121,504	83,648	68.8	2,373.02
2023年3月期	103,084	78,096	75.8	2,215.90

(参考) 自己資本 2024年3月期 83,648百万円 2023年3月期 78,096百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況」の「(1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
(4) その他	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	21

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

①当期の概況

当連結会計年度における世界経済は、ウクライナ問題の長期化や緊迫した中東情勢の影響によるエネルギー価格上昇、世界的な金融引き締め、中国経済の減速継続等の景気下振れリスクがあるものの、大幅な金利引き上げにも堅調な米国経済に牽引され、総じて底堅く推移しました。日本経済においては、新型コロナウイルス感染症の5類移行により社会活動の制限が解除され、インバウンド需要の高まりもあり、景気持ち直しの動きが見られます。しかしながら、エネルギー価格上昇に加えて急激な円安による消費者物価上昇により実質賃金がマイナスの状況が継続しており、日銀の金利引き上げも影響して、依然として先行きは不透明な状況が継続しています。

当社グループの事業環境としましては、国内の果実酸市場では用途によりばらつきはあるものの、落ち込み幅は限定的でしたが、海外において需要が大きく落ち込みました。半導体市場においては、中長期的には成長が継続すると予測されており、当連結会計年度では落ち込みが顕在化したものの、足元では在庫調整が一巡し、AI用途を中心に持ち直しの動きが見られます。

このような情勢の下、当社グループは成長を維持するため、新規顧客の開拓・既存顧客との関係強化・価格改定などの営業活動を強化しました。また、原料資材の安定確保、既存設備の安定稼働による供給体制の強化を進めると共に、鹿島事業所に完成した新規製造設備の立ち上げを進めたほか、製造拠点を集約して生産体制の効率化を図るなど、新たな施策も着実に推し進めています。加えて、本社移転をはじめとした就業環境や社内体制の整備、ガバナンスの強化を推進し、ソフト面での経営基盤の強化にも取り組みました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、58,970百万円（前年同期比13.9%減、9,489百万円減）となりました。利益面では、営業利益は11,083百万円（同41.4%減、7,846百万円減）、経常利益は11,883百万円（同39.8%減、7,857百万円減）、親会社株主に帰属する当期純利益は8,343百万円（同41.0%減、5,786百万円減）となりました。

売上高、営業利益は、後述の各セグメントの要因により減収減益となりました。経常利益は、営業利益の減少に加え、支払利息の計上により減益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の減少に加え、投資有価証券売却益の減少、固定資産除却損の増加により、減益となりました。

当社グループの報告セグメントの業績は、次のとおりです。

（ライフサイエンス事業）

ライフサイエンス事業の業績は、外部顧客に対する売上高が34,142百万円（前連結会計年度比9.7%減、3,660百万円減）、営業利益は5,637百万円（同23.9%減、1,766百万円減）となりました。

国内市場では、食品用途は底堅く推移しましたが、工業用途や日用品用途で需要が減少したため、果実酸の販売が落ち込みました。海外市場では、中国では堅調であったものの、欧州・米国で大きく落ち込み、リンゴ酸の販売数量が減少しました。円安による在外子会社の売上高増加の効果はあるものの、世界的な在庫増加の反動の影響もあり、売上高は前連結会計年度を下回りました。営業利益は、継続して取り組んでいる販売価格の改定効果はあるものの、売上高減少の影響に加え生産調整や新設備の稼働による減価償却費の増加、円安による輸入価格やエネルギー価格の上昇等のコストアップ要因もあり、前連結会計年度を下回り、減収減益となりました。

（電子材料および機能性化学品事業）

電子材料および機能性化学品事業全体の業績は、外部顧客に対する売上高が24,827百万円（前連結会計年度比19.0%減、5,828百万円減）、営業利益は7,533百万円（同43.8%減、5,861百万円減）となりました。

半導体市場は、在庫調整は一巡し需要の減少は底を打った感があり、足元の状況は回復の兆しが見えています。主力製品である超高純度コロイダルシリカでは、コストアップ要因に対する販売価格改定や円安効果等の増加要因はありますが、半導体市場低迷の影響を受け販売数量が減少し、売上高は前連結会計年度を下回りました。営業利益は、円安効果はあるものの、売上高の減少に加え、鹿島事業所の新規製造設備の本稼働に伴う減価償却費や立ち上げに係る費用の増加、エネルギー価格の上昇、生産調整による稼働率低下によるコストアップの影響もあり、前連結会計年度を下回り減収減益となりました。

②今後の見通し

今後の世界経済は、地政学リスクの顕在化、金融引締めによる景気の後退、インフレの継続等の経済の混乱要因により、引き続き先行きは見通せない状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、既存製品の製品力向上、海外事業展開の推進、新規製品の開発等の販売力の強化、並びに、新規製造設備の着実な立ち上げによる供給力の強化を目指します。

来期の売上高は、半導体市場の回復および円安の影響で増加する見込みですが、営業利益は、原料・エネルギー価格の高止まり、新規設備の稼働開始に伴う減価償却費等の費用増加により、微増に留まる見込みです。経常利益は、当連結会計年度に計上された為替差益の影響がなくなるため、親会社株主に帰属する当期純利益は、遊休生産設備の取壊し工事を予定しているため、それぞれ減益となる見込みです。

(連結業績予想および当期実績比較)

	2024年3月期実績 (百万円)	2025年3月期予想 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	58,970	65,000	+6,029	+10.2
営業利益	11,083	11,150	+66	+0.6
経常利益	11,883	11,250	△633	△5.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,343	7,400	△943	△11.3

当社は2021年5月7日に2025年度を最終年度とする中期経営計画“FUSO VISION 2025”を発表し、各戦略目標達成に向け取り組んでまいりました。また、業績が中期経営計画策定当初の経営目標を大きく上回ったため、2023年5月11日に、足元の業績動向を踏まえ、最終年度（2025年度）の経営目標を変更しました。

当連結会計年度は、主として半導体市況低迷の影響を受けたことで、前連結会計年度と比較して売上高、営業利益とも下回りました。しかし、この状況は、短期的な景気サイクルによるものと判断しており、“FUSO VISION 2025”で掲げている中長期の経営方針や施策を変更するものではありません。そのため、2023年5月11日に修正した最終年度の経営目標は変更せず、目標達成に向けて“FUSO VISION 2025”の施策を着実に実行してまいります。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ20,211百万円増加し、133,740百万円となりました。これは主に、現金及び預金、有形固定資産、無形固定資産が増加したためです。

負債については、前連結会計年度末に比べ12,689百万円増加し、38,715百万円となりました。これは主に、設備関係未払金、未払法人税等が減少しましたが、長期借入金が増加したためです。

純資産については、前連結会計年度末に比べ7,522百万円増加し、95,025百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加に加えて、円安により為替換算調整勘定が増加したためです。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、長期借入れによる収入、税金等調整前当期純利益および減価償却費の発生により取得した資金を有形固定資産の取得、法人税等の支払、配当金の支払に充てた結果、前連結会計年度末に比べ7,132百万円増加し、29,483百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果取得した資金は、7,061百万円（前連結会計年度は13,925百万円の取得）となりました。これは主に、法人税等の支払に対して、税金等調整前当期純利益による収入および減価償却費の発生による収入があったためです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、18,576百万円（前連結会計年度は13,417百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が発生したためです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果取得した資金は、17,663百万円（前連結会計年度は2,124百万円の使用）となりました。これは主に、長期借入れによる収入があったためです。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様への長期的な利益還元を経営の重要課題の一つとして考えています。利益配分の基本方針は、業績や事業計画、財務体質等を総合的に勘案し、長期にわたり安定的な配当を行うことです。

内部留保金につきましては、将来の事業成長のための設備投資および研究開発に充当していきます。

当期の年間配当金につきましては、1株につき普通配当66円（うち、中間配当33円）を予定しています。予定どおり議決されますと、当期の配当性向は、27.9%（連結）となります。

次期の年間配当金につきましては、1株につき普通配当66円（うち、中間配当33円）を予定しています。

(4) その他

（重要な設備の新設等）

前連結会計年度末において計画中であった重要な設備の新設等のうち、当連結会計年度に完了したものは次のとおりです。

会社名 事業所 (所在地)	セグメント の名称	設備の内容	投資予定額		資金調達 方法	着手 (年月)	完了 (年月)
			総額 (百万円)	既支払額 (百万円)			
扶桑化学工業(株) 鹿島事業所 (茨城県神栖市)	電子材料および機能性 化学品事業	超高純度コロ イダルシリカ 製造設備および付帯設備	19,768 (注) 2	17,803 (注) 1	自己資金	2021年8月	2023年4月 (注) 3

また、当連結会計年度末現在における重要な設備の新設計画は次のとおりです。

会社名 事業所 (所在地)	セグメント の名称	設備の内容	投資予定額		資金調達 方法	着手及び完了予定	
			総額 (百万円)	既支払額 (百万円)		着手 (年月)	完了 (年月)
扶桑化学工業(株) 京都事業所 (京都府福知山市)	電子材料および機能性 化学品事業	超高純度コロ イダルシリカ 製造設備および付帯設備	10,000	5,286 (注) 1	自己資金	2022年8月	2024年9月 (注) 4
扶桑化学工業(株) 鹿島事業所 (茨城県神栖市)	電子材料および機能性 化学品事業	超高純度コロ イダルシリカ 製造設備および付帯設備	20,000	6,149 (注) 1	借入金	2023年9月	2025年7月

(注) 1. 既支払額を変更しています。

2. 当初予定総額18,000百万円から変更しています。

3. 製造設備は2023年4月に完成し、2023年8月より本稼働を開始しました。

4. 当初予定完了時期2024年4月から変更しています。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、また海外からの資金調達の必要性が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しています。なお、今後につきましては、国際会計基準の適用動向等を踏まえた上で、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,412,586	31,471,999
受取手形及び売掛金	14,968,781	16,457,710
商品及び製品	11,880,482	13,292,218
仕掛品	691,534	730,821
原材料及び貯蔵品	3,468,641	3,393,316
その他	936,534	2,800,893
貸倒引当金	△14,513	△12,964
流動資産合計	55,344,047	68,133,995
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,392,690	29,139,532
減価償却累計額	△11,974,615	△13,320,922
建物及び構築物（純額）	9,418,074	15,818,609
機械装置及び運搬具	35,741,898	48,985,504
減価償却累計額	△29,501,284	△33,895,026
機械装置及び運搬具（純額）	6,240,614	15,090,477
土地	6,913,458	6,930,343
建設仮勘定	30,938,084	20,145,092
その他	3,831,573	4,505,891
減価償却累計額	△3,040,303	△3,463,787
その他（純額）	791,270	1,042,104
有形固定資産合計	54,301,501	59,026,627
無形固定資産	1,346,426	3,129,865
投資その他の資産		
投資有価証券	691,304	885,432
長期前払費用	366,419	224,916
繰延税金資産	1,173,700	1,892,733
退職給付に係る資産	102,262	171,023
その他	203,209	275,588
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2,536,896	3,449,694
固定資産合計	58,184,824	65,606,187
資産合計	113,528,872	133,740,183

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,294,849	2,359,211
未払金	1,983,822	1,992,235
設備関係未払金	13,775,370	9,281,400
未払法人税等	3,301,849	1,309,195
賞与引当金	690,054	572,659
役員賞与引当金	71,800	35,700
修繕引当金	356,024	374,078
その他	434,899	532,548
流動負債合計	23,908,669	16,457,028
固定負債		
長期借入金	—	20,000,000
繰延税金負債	191,191	298,524
退職給付に係る負債	1,624,715	1,691,884
資産除去債務	27,974	17,924
長期設備関係未払金	167,408	152,636
その他	106,088	97,167
固定負債合計	2,117,377	22,258,137
負債合計	26,026,047	38,715,166
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,334,047	4,334,047
資本剰余金	4,820,722	4,820,722
利益剰余金	76,183,899	82,188,150
自己株式	△1,112,711	△1,087,246
株主資本合計	84,225,957	90,255,674
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	188,739	288,741
繰延ヘッジ損益	△3,019	17,351
為替換算調整勘定	3,091,146	4,463,249
その他の包括利益累計額合計	3,276,866	4,769,341
純資産合計	87,502,824	95,025,016
負債純資産合計	113,528,872	133,740,183

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	68,459,392	58,970,273
売上原価	40,048,359	38,396,998
売上総利益	28,411,033	20,573,275
販売費及び一般管理費	9,480,422	9,489,326
営業利益	18,930,611	11,083,948
営業外収益		
受取利息	135,066	246,374
受取配当金	25,291	12,440
為替差益	616,034	653,029
その他	45,513	40,552
営業外収益合計	821,906	952,398
営業外費用		
支払利息	—	121,678
支払手数料	1,757	—
減価償却費	3,089	1,086
投資事業組合運用損	6,525	24,369
その他	1,046	6,128
営業外費用合計	12,420	153,263
経常利益	19,740,097	11,883,083
特別利益		
固定資産売却益	46	2,267
投資有価証券売却益	384,435	12,100
補助金収入	4,200	36,856
移転補償金	—	141,144
特別利益合計	388,682	192,369
特別損失		
固定資産除却損	29,142	69,257
減損損失	17,315	—
特別損失合計	46,458	69,257
税金等調整前当期純利益	20,082,321	12,006,194
法人税、住民税及び事業税	6,114,620	4,358,833
法人税等調整額	△161,758	△695,939
法人税等合計	5,952,861	3,662,894
当期純利益	14,129,459	8,343,299
親会社株主に帰属する当期純利益	14,129,459	8,343,299

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	14,129,459	8,343,299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△232,398	100,001
繰延ヘッジ損益	△28,126	20,370
為替換算調整勘定	459,434	1,372,103
その他の包括利益合計	198,909	1,492,475
包括利益	14,328,369	9,835,775
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	14,328,369	9,835,775
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,334,047	4,820,722	64,183,183	△1,112,561	72,225,391
当期変動額					
剰余金の配当			△2,114,614		△2,114,614
親会社株主に帰属する当期純利益			14,129,459		14,129,459
自己株式の取得				△150	△150
自己株式の処分					—
その他			△14,129		△14,129
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	12,000,715	△150	12,000,565
当期末残高	4,334,047	4,820,722	76,183,899	△1,112,711	84,225,957

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	421,137	25,107	2,631,711	3,077,957	75,303,348
当期変動額					
剰余金の配当					△2,114,614
親会社株主に帰属する当期純利益					14,129,459
自己株式の取得					△150
自己株式の処分					—
その他					△14,129
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△232,398	△28,126	459,434	198,909	198,909
当期変動額合計	△232,398	△28,126	459,434	198,909	12,199,475
当期末残高	188,739	△3,019	3,091,146	3,276,866	87,502,824

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,334,047	4,820,722	76,183,899	△1,112,711	84,225,957
当期変動額					
剰余金の配当			△2,326,277		△2,326,277
親会社株主に帰属する当期純利益			8,343,299		8,343,299
自己株式の取得				△744	△744
自己株式の処分			△4,899	26,209	21,309
その他			△7,871		△7,871
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	6,004,251	25,464	6,029,716
当期末残高	4,334,047	4,820,722	82,188,150	△1,087,246	90,255,674

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	188,739	△3,019	3,091,146	3,276,866	87,502,824
当期変動額					
剰余金の配当					△2,326,277
親会社株主に帰属する当期純利益					8,343,299
自己株式の取得					△744
自己株式の処分					21,309
その他					△7,871
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	100,001	20,370	1,372,103	1,492,475	1,492,475
当期変動額合計	100,001	20,370	1,372,103	1,492,475	7,522,191
当期末残高	288,741	17,351	4,463,249	4,769,341	95,025,016

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	20,082,321	12,006,194
減価償却費	4,337,558	7,160,164
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△671	△3,121
賞与引当金の増減額（△は減少）	61,296	△120,817
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	6,200	△36,100
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	87,424	△1,837
修繕引当金の増減額（△は減少）	△17,490	18,053
受取利息及び受取配当金	△160,358	△258,815
支払利息	—	121,678
為替差損益（△は益）	△392,579	△555,299
固定資産売却損益（△は益）	△46	△2,267
固定資産除却損	29,142	69,257
減損損失	17,315	—
投資有価証券売却損益（△は益）	△384,435	△12,100
投資事業組合運用損益（△は益）	6,525	24,369
補助金収入	△4,200	△36,856
移転補償金	—	△141,144
売上債権の増減額（△は増加）	81,426	△1,208,319
棚卸資産の増減額（△は増加）	△3,977,200	△1,039,706
仕入債務の増減額（△は減少）	217,416	△1,034,677
未払金の増減額（△は減少）	83,736	△76,223
その他	△235,406	△1,649,220
小計	19,837,973	13,223,209
利息及び配当金の受取額	148,273	245,043
利息の支払額	—	△103,916
補助金の受取額	4,200	36,856
移転補償金の受取額	—	141,144
法人税等の支払額	△6,064,462	△6,480,957
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,925,984	7,061,380
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,153,949	△5,014,895
定期預金の払戻による収入	898,000	4,207,456
有価証券の売却による収入	136,970	—
有形固定資産の取得による支出	△13,433,048	△14,944,269
有形固定資産の売却による収入	137	2,342
有形固定資産の除却による支出	—	△10,050
無形固定資産の取得による支出	△201,759	△2,643,310
投資有価証券の取得による支出	△159,727	△105,592
投資有価証券の売却による収入	536,859	22,994
投資事業組合からの分配による収入	5,162	20,254
長期貸付金の回収による収入	0	0
その他	△46,270	△111,274
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,417,624	△18,576,343

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	20,000,000
自己株式の取得による支出	△150	△744
配当金の支払額	△2,114,417	△2,325,355
リース債務の返済による支出	△10,068	△10,057
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,124,635	17,663,842
現金及び現金同等物に係る換算差額	507,044	984,005
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,109,230	7,132,884
現金及び現金同等物の期首残高	23,460,102	22,350,871
現金及び現金同等物の期末残高	22,350,871	29,483,756

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、製商品・サービス別に事業部を置き、それぞれの事業部で、取扱い製商品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製商品・サービス別のセグメントから構成されており、「ライフサイエンス事業」および「電子材料および機能性化学品事業」の2つを報告セグメントとしています。

「ライフサイエンス事業」は、リンゴ酸、クエン酸、その他果実酸、食添製剤、グルコン酸、無水マレイン酸、フマル酸等の製造・販売を行っています。「電子材料および機能性化学品事業」は、超高純度コロイダルシリカ等の製造・販売および樹脂添加剤、ファインケミカル等の販売を行っています。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表と同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいています。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ライフサイエ ンス事業	電子材料およ び機能性化学 品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	37,803,853	30,655,539	68,459,392	—	68,459,392
セグメント間の内部売上高又は振 替高	—	—	—	—	—
計	37,803,853	30,655,539	68,459,392	—	68,459,392
セグメント利益	7,403,811	13,394,529	20,798,341	△1,867,729	18,930,611
セグメント資産	37,656,620	54,051,695	91,708,316	21,820,555	113,528,872
その他の項目					
減価償却費 (注) 3	1,442,218	2,752,570	4,194,788	142,769	4,337,558
減損損失	—	—	—	17,315	17,315
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額 (注) 4	1,222,364	19,533,193	20,755,557	82,452	20,838,009

- (注) 1. ・セグメント利益の調整額は、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用△1,867,729千円です。
 ・セグメント資産の調整額は、提出会社における余資運用資金（現金及び預金等）、長期投資資金（投資有価証券等）および管理部門に係る資産21,820,555千円です。
 ・減価償却費の調整額は、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る減価償却費142,769千円です。
 ・減損損失の調整額は、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門の資産に係る減損損失です。
 ・有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門が取得した有形固定資産及び無形固定資産82,452千円です。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。
3. 減価償却費には、長期前払費用に係る償却額が含まれています。
4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の増加額が含まれています。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ライフサイエ ンス事業	電子材料およ び機能性化学 品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	34,142,983	24,827,289	58,970,273	—	58,970,273
セグメント間の内部売上高又は振 替高	—	—	—	—	—
計	34,142,983	24,827,289	58,970,273	—	58,970,273
セグメント利益	5,637,071	7,533,188	13,170,260	△2,086,311	11,083,948
セグメント資産	38,713,183	63,186,364	101,899,548	31,840,634	133,740,183
その他の項目					
減価償却費 (注) 3	1,615,633	5,336,626	6,952,260	207,903	7,160,164
減損損失	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額 (注) 4	2,433,317	11,575,196	14,008,514	290,896	14,299,410

- (注) 1. ・セグメント利益の調整額は、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用△2,086,311千円です。
 ・セグメント資産の調整額は、提出会社における余資運用資金（現金及び預金等）、長期投資資金（投資有価証券等）および管理部門に係る資産31,840,634千円です。
 ・減価償却費の調整額は、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る減価償却費207,903千円です。
 ・有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門が取得した有形固定資産及び無形固定資産290,896千円です。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。
3. 減価償却費には、長期前払費用に係る償却額が含まれています。
4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の増加額が含まれています。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	ヨーロッパ	北米	アジア	その他	合計
34,055,570	1,403,530	11,434,783	21,326,325	239,182	68,459,392

(注) 北米への売上高のうち、米国への売上高は11,005,407千円です。

アジアへの売上高のうち、台湾への売上高は11,416,380千円です。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	北米	アジア	合計
51,483,650	1,898,009	919,842	54,301,501

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称または氏名	売上高	関連するセグメント名
FUJIFILM Electronic Materials Taiwan Co., Ltd.	9,006,874	電子材料および機能性化学品事業

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	ヨーロッパ	北米	アジア	その他	合計
31,272,454	546,833	9,991,506	17,038,051	121,427	58,970,273

(注) 北米への売上高のうち、米国への売上高は9,556,449千円です。

アジアへの売上高のうち、台湾への売上高は7,734,464千円です。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	北米	アジア	合計
55,311,878	2,815,812	898,937	59,026,627

3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,482.80円	2,695.77円
1株当たり当期純利益	400.90円	236.70円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	14,129,459	8,343,299
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	14,129,459	8,343,299
期中平均株式数（株）	35,243,568	35,247,349

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,476,449	25,247,778
売掛金	13,296,144	14,661,399
商品及び製品	9,971,336	10,627,481
仕掛品	582,472	686,143
原材料及び貯蔵品	1,792,209	1,998,624
その他	941,266	2,623,395
貸倒引当金	△1,643	△1,790
流動資産合計	44,058,236	55,843,033
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,301,688	11,616,793
構築物	919,145	2,973,080
機械及び装置	5,099,255	13,339,703
車両運搬具	43,117	27,889
工具、器具及び備品	630,186	868,130
土地	6,787,206	6,787,206
リース資産	11,958	6,768
建設仮勘定	30,682,406	19,686,313
有形固定資産合計	51,474,964	55,305,885
無形固定資産		
1,162,819		2,940,678
投資その他の資産		
投資有価証券	691,304	885,432
関係会社株式	2,269,307	2,269,307
出資金	14,373	14,373
関係会社出資金	1,145,699	1,145,699
繰延税金資産	1,681,410	2,503,548
その他	586,849	596,701
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	6,388,945	7,415,062
固定資産合計	59,026,729	65,661,627
資産合計	103,084,966	121,504,661

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	6,774	12,030
買掛金	3,190,610	2,375,457
未払金	1,649,202	1,718,305
設備関係未払金	13,775,128	9,281,253
未払費用	198,332	226,722
未払法人税等	3,075,935	1,182,088
賞与引当金	639,255	516,849
役員賞与引当金	71,800	35,700
修繕引当金	356,024	374,078
その他	110,032	181,891
流動負債合計	23,073,097	15,904,377
固定負債		
長期借入金	—	20,000,000
退職給付引当金	1,620,894	1,687,595
長期設備関係未払金	167,408	152,636
その他	127,107	111,693
固定負債合計	1,915,410	21,951,925
負債合計	24,988,507	37,856,303
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,334,047	4,334,047
資本剰余金		
資本準備金	4,820,722	4,820,722
資本剰余金合計	4,820,722	4,820,722
利益剰余金		
利益準備金	103,680	103,680
その他利益剰余金		
圧縮積立金	78,619	73,607
別途積立金	8,233,979	8,233,979
繰越利益剰余金	61,452,325	66,863,768
利益剰余金合計	69,868,604	75,275,034
自己株式	△1,112,711	△1,087,246
株主資本合計	77,910,662	83,342,557
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	188,739	288,741
繰延ヘッジ損益	△2,943	17,058
評価・換算差額等合計	185,796	305,799
純資産合計	78,096,459	83,648,357
負債純資産合計	103,084,966	121,504,661

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	57,017,799	47,771,406
売上原価	34,108,918	32,020,117
売上総利益	22,908,880	15,751,288
販売費及び一般管理費	7,795,791	7,715,249
営業利益	15,113,089	8,036,039
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,825,343	1,752,438
受取手数料	148,798	135,508
為替差益	488,974	607,469
その他	9,996	6,911
営業外収益合計	2,473,112	2,502,328
営業外費用		
支払利息	—	121,678
投資事業組合運用損	6,525	24,369
その他	1,046	1,588
営業外費用合計	7,572	147,635
経常利益	17,578,629	10,390,731
特別利益		
固定資産売却益	1	—
投資有価証券売却益	384,435	12,100
補助金収入	4,200	—
移転補償金	—	141,028
特別利益合計	388,637	153,129
特別損失		
固定資産除却損	28,827	65,253
減損損失	17,315	—
特別損失合計	46,143	65,253
税引前当期純利益	17,921,122	10,478,607
法人税、住民税及び事業税	5,039,000	3,616,000
法人税等調整額	△160,000	△875,000
法人税等合計	4,879,000	2,741,000
当期純利益	13,042,122	7,737,607

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計
					圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	4,334,047	4,820,722	4,820,722	103,680	83,631	8,233,979	50,519,805	58,941,095
当期変動額								
剰余金の配当							△2,114,614	△2,114,614
当期純利益							13,042,122	13,042,122
自己株式の取得								
自己株式の処分								
圧縮積立金の取崩					△5,012		5,012	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	—	—	—	—	△5,012	—	10,932,520	10,927,508
当期末残高	4,334,047	4,820,722	4,820,722	103,680	78,619	8,233,979	61,452,325	69,868,604

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△1,112,561	66,983,304	421,137	22,679	443,816	67,427,121
当期変動額						
剰余金の配当		△2,114,614				△2,114,614
当期純利益		13,042,122				13,042,122
自己株式の取得	△150	△150				△150
自己株式の処分						
圧縮積立金の取崩		—				—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			△232,398	△25,622	△258,020	△258,020
当期変動額合計	△150	10,927,358	△232,398	△25,622	△258,020	10,669,337
当期末残高	△1,112,711	77,910,662	188,739	△2,943	185,796	78,096,459

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計
					圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	4,334,047	4,820,722	4,820,722	103,680	78,619	8,233,979	61,452,325	69,868,604
当期変動額								
剰余金の配当							△2,326,277	△2,326,277
当期純利益							7,737,607	7,737,607
自己株式の取得								
自己株式の処分							△4,899	△4,899
圧縮積立金の取崩					△5,012		5,012	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	—	—	—	—	△5,012	—	5,411,442	5,406,430
当期末残高	4,334,047	4,820,722	4,820,722	103,680	73,607	8,233,979	66,863,768	75,275,034

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△1,112,711	77,910,662	188,739	△2,943	185,796	78,096,459
当期変動額						
剰余金の配当		△2,326,277				△2,326,277
当期純利益		7,737,607				7,737,607
自己株式の取得	△744	△744				△744
自己株式の処分	26,209	21,309				21,309
圧縮積立金の取崩		—				—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			100,001	20,001	120,003	120,003
当期変動額合計	25,464	5,431,895	100,001	20,001	120,003	5,551,898
当期末残高	△1,087,246	83,342,557	288,741	17,058	305,799	83,648,357